

Next Action



JFCアジア+2023
リトアニアと日本の作曲家の作品

2023年3月24日

18:30開演

ミュージザ川崎市民交流室

KOTO-NOBU-LOG.



初セッション

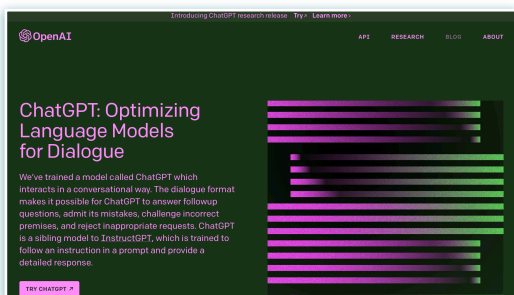
先日、Apple製品やその活用を学ぶ「Today at Apple」セッションへ初めて参加しました。当日は、登録者数30万人というiPad YouTuberのamity_senseiによる手書きノートの作り方講座で、オンラインでの参加者も含め、皆でテキストとなった「ハンバーガーの作り方」をもとに、ハンバーガレシピを書き上げました。

ちなみに、2年前にリリースした私のオリジナルLINEスタンプ「箏と一緒にかわいい猫【さぶ子編】」は、このamity_senseiのYouTubeを見て作りました！

AIはあるのか？

梅の蕾がふくらみ、春の訪れを感じるこの季節に、鳥たちの囀りが美しい音色を奏で、箏の調べが加わります。この美しい音と香りに包まれると、新しいスタートを切るための希望に満ちた気持ちになります。春は新しい始まりやチャレンジの季節であり、私たちは自分自身を見つめ直し、新しい一歩を踏み出すことができます。

皆様にとっても、この季節が新しいスタートや新たな出会いをもたらし、素晴らしい日々が訪れることを願っています。



上記の文章は、今話題の「ChatGPT」に“梅の蕾”“春の訪れ”“鳥たちの囀り”“箏の調べ”“新しいスタート”という言葉を含んだ挨拶文を書いてと入力して生成された文章です。

「ChatGPT」は、アメリカのOpenAIという団体によって公開された会話型のAI（人工知能）サービスやそのモデルのことで、利用者が文章で入力したものに対して、その意味や目的を

理解して、返答をしてくれます。つまりは、文章の要約、翻訳、物語や詩、プログラミングコードの生成も可能で、英語のみならず日本語など複数言語に対応しています。

また最近では、文字だけでなく画像、動画、音楽も生成するAIが、誰でも利用できるようになってきています。音楽生成AIについては、ソロでのライブや制作をしている方が自動生成したコード進行にメロディをつけて活動を行うなど、すでに当たり前のように使っているという話も聞きました。

例えば、Apple製品に搭載された「Siri」をはじめとする音声認識、エアコンや冷蔵庫といった家電、自動車、F&Qといったチャット機能など、ごく身近に接しているものにAIは組み込まれており意識せずとも日常生活に浸透してきている技術であり、各業種や社会のインフラなどにも必要不可欠な存在になってきているようです。その様なAI技術は、特化型AIと呼ばれ狭い範囲での作業に特化されているようで、映画や小説の中で描かれる超人的な存在であるAIは汎用AI、超知能とも呼ばれ、現時点では理論上の存在であるようです。

けれど、2013年の映画「Her」（スパイク・ジョーンズ監督）で描かれたような人格を持った（持っている人間が錯覚している？）AIとの関係性を楽しむ生活が既に存在しているということでもあるでしょう。

ちなみに、「ChatGPT」に対して箏曲のイノベーションについて質問したところ、既知の最もらしい例を挙げた回答が生成されました。当たり前だけれど、私たちが思い描く未来は私たち自身で創らないといけないようです。

